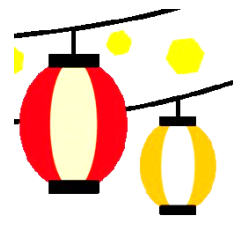


まつ きゅうしょく お祭り 給食



にほん まつ ほうさく へいわ ねが かみさま かんしゃ
日本の祭りはもともと、豊作や平和を願い神様に感謝するための
ぎょうじ まつ きゅうしょく とお
行事でした。お祭り 給食を通して、その土地の歴史や食べ物に
ついでまな
ついて学びましょう。



あおもり まつり 青森ねぶた祭



まつり あ おお
「ねぶた祭」は、明かりをつけた大
きな「ねぶた（灯籠）」を山車にのせて、
まち ね ある まつ まわ
街を練り歩くお祭りです。ねぶたの周り
で「ハネト」という踊り手がお囃子の音
あ げんき と は おど
に合わせて元気に飛び跳ねて踊ります。



9 mもあるおおきな「ねぶた」



とわだ や 「十和田バラ焼き」

ねん ま
バラ焼きは今から70年ほど前
にあおもりけん たんじょう ぎゅう
に青森県で誕生しました。牛
にく と たっぷりの たまねぎ を あめいろ
になるまでよく炒めて作ります。



ごはん 牛乳
とわだ や
十和田バラ焼き
せんべい汁
りんごゼリー



じる 「せんべい汁」

あおもりけんはちのへし きょうどりようり
青森県八戸市の郷土料理です。
きせつ やさい にく に こ
季節の野菜とお肉を煮込んだ
なか 「かやきせんべい」 を わけて
入れて作ります。

